

第3日

***** 小倉競輪 ファンクラブ *****

vol. 2093 2022/02/07

制作・編集責任／コンドル出版社 武田 圭二

<http://www.kokurakeirin.com/>

【小倉競輪場】 電投番号 [8 1 #]

★ 広島市営 第11回 前節 第3日 WINTICKET杯 ★
ミッドナイト競輪

2022/2/☆・☆・8 (火)

《目 次》

◆展望&出場予定選手コメント

《展望&出場予定選手コメント》

■ 1 R ■ 出走表 (本命率70%) (発走時間20時50分) (電投締切20時47分)

<展望>『予選完勝「大知」こゝでは抜群』

痛恨の誘導妨害で2ヶ月の幹旋停止(自粛)を喰らった①(大知)、この間は再起に向けて練習したのが初日予選の迫力ある逃げ切り、タイムも申し分なかったが、大事な準決勝は絶好の3番手をキープ出来たのに、自力型の性(さが)なのか、4コーナー迄待つことを潔しとせず、仕掛けただけに梶原大地の前に不発に終わり一般戦出走に成ったが、5車立であれば負ける事は考えられない。中近で⑤(後藤)がマークしても連日の脚に調子では。何でもやれる②(東)が力で対抗。④(濱田)は(東)の後を固める。凄いレーサー③(佐古)は気持で突っ込み連突入。

<出場予定選手コメント>

◎1 大知正和 良い位置は取れたが、脚が無かった。自力です。
○2 東 隆之 ラインで決まり良かった。濱田さんの前で自力・自在。
△3 佐古雅俊 流れてくれたら付いては行ける調子。先手ライン。
×4 濱田昭一郎 西村の頑張りで恵まれた。ラインの東に任せる。
5 後藤純平 一発狙っていたが出なかった。中近で大知君。

<展開予想>

←【1】5 3【2】4

<穴を探る> (大知)に(後藤)が付いて行く。 1-5

2車単 1-2 1-3 1-4
3連単 1-2=34

■ ■ 2 R ■ ■ 出走表（本命率 75 %）（発走時間 2 1 時 1 0 分）（電投締切 2 1 時 0 7 分）

<展望>『甘い「北川」走る以上は負けてはいけない』

初日予選の①（北川）は前を取り、赤板過ぎから突っ張り、練習通りの力を発揮したのに準決は新人キラークワダ克政の突っ張りにまんまとやられるとは、それも誘導を岡崎が残してるのに気付かなかったと思えぬチョンボ、レース後に反省しても後の祭りで、信じて勝負された全国のファンを裏切った汚名は逃げ切る事で返上する。先輩④（松尾正）がマーク。⑤（柊元）迄が九州ライン。2日目同様③（大林）に任された②（真鍋）は、スタートを決めたら（北川）の後で粘るか、後攻めなら叩いて逃げ、（北川）が一人で飛んで来るのを待つのでは。⑥（川本）は単騎。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 北川大成 人気を裏切って済みません。気持切り替えての自力です。
- △ 2 真鍋伸也 力不足で大林に悪い事した。コメントは前々。
- 3 大林亮介 真鍋に任せての事なので再度ですね、任せます。
- 4 松尾正人 前に当たらない様に内へ行ったんですよ。大成（北川）。
- × 5 柊元則彦 カマさず溜めて捲れば良かったかも。熊本の後です。
- 6 川本隆史 仕掛けるべきでした。決めず、流れで何かやる。

<展開予想>

←【2】 3 6【1】 4 5

<穴を探る>（北川）の首位で薄目。 1－3 1－6

2車単 1－4 1－2 1－5
3連単 1－4＝2 5

■ ■ 3 R ■ ■ 出走表（本命率 50 %）（発走時間 2 1 時 3 0 分）（電投締切 2 1 時 2 7 分）

<展望>『復活「五反田」本来の自力勝負』

宮崎県は都城市の進学校を卒業してる②（五反田）、80期生としてデビューした時は「天下を取る器」と期待されたのに、選手層が薄い地では仲間も少なく、それで逃げて逃げても報われず、何時の間にかチャレンジ迄落ちたが、3期目と成り尻に火が点いた事で練習したのが前期後半の快成績、このメンバーなら自力で勝ちに行く。⑥（西村）がマーク。③（松尾誠）は⑦（田）を選んだ事で、④（高尾）は迷ったが（田）のラインから決める。501勝目はこれ迄やって来た自力でと思っていた⑤（梅澤）に、このメンバーはチャンスとしか思っていないかも。点数持ってる①（伊狩）は（梅澤）の気持を確かめて任せる事に。

<出場予定選手コメント>

- 1 伊狩知人 大知は仕掛けてくれたので。梅澤さんとは久々です。
- ◎ 2 五反田豊和 まさか北川君が行けないとは。西村に任されたので自在。
- △ 3 松尾 誠 展開なので仕方ない。高尾さんと話をして田君の番手。
- 4 高尾剛文 東君が長い距離を踏んでくれたので今年初勝利。田の3番手。
- 5 梅澤謙芝 連日他人の後だったが、このメンバーなら動いて頑張る。
- 6 西村尚文 柊元さんのカマシは想定してました。五反田さんに任せます。
- × 7 田 典幸 憲斗（松本）に任せての事なので。自力でしっかり頑張ります。

<展開予想>

←【7】 3 4【2】 6【5】 1

<穴を探る>（五反田）の首位で（高尾）を。 2－4

2車単 2－6 2－3 2－7
3連単 2－6＝3 7

■ 4 R ■ 出走表（本命率 65%）（発走時間 21 時 50 分）（電投締切 21 時 47 分）

<展望>『南九州トリオの「絆」を優先』

初日予選は自力で首位スタートした①（下沖）、準決勝は同期生、片折勇輝の番手に成ったが、慣れない事はやらぬ事で、結果は脚を余したまゝの最下位、それもあり大分の前を申し込んだ以上はの先行・捲り。⑤（松田）は横もやれるので、しっかり番手の仕事はやる。②（加藤）迄の南九州ラインに人気は集中。連日の動きは悪くない⑦（野見）が⑥（船曳）を連れて九州トリオと激しくやり合った時に浮上するのは、④（菊谷）③（仙石）の近畿コンビ、前に成った（菊谷）は予選で（仙石）には迷惑掛けてるので、今度こそ捲りを放つのでは。

<出場予定選手コメント>

- | | |
|----------|----------------------------------|
| ○ 1 下沖功児 | 番手戦は経験不足でした。こゝは大分の前で自力。 |
| △ 2 加藤大輔 | 俺は何をやろうと直也（松田）の後を固めます。 |
| × 3 仙石 淳 | 一発狙っていたが、そんな展開でなかった。初日同様、信一（菊谷）。 |
| 4 菊谷信一 | 連日位置は取ってるが詰めが甘い。最終日こそは。 |
| ◎ 5 松田直也 | 自分のレースはやれました。大輔（加藤）さんと話して下沖さんの番手 |
| 6 船曳義之 | 今野の踏み出しに離れたのが全て。こゝは野見です。 |
| 7 野見泰要 | 友永が頑張ってくれたので 1 着取りたかった。こゝは自力。 |

<展開予想>

←【1】52【4】3【7】6

<穴を探る> 近畿コンビで決まる。 3 = 4

2 車単 5 = 1 5 - 2 5 - 3
3 連単 5 - 1 = 2 3

■ 5 R ■ 出走表（本命率 70%）（発走時間 22 時 10 分）（電投締切 22 時 07 分）

<展望>『再び「利根」に成った「足達」400勝』

落車の影響でしっかりした練習をやれてなかった①（利根）、予選は何時もなら楽勝で捲ってる展開に成ったのに不発、それでも準決に乘れて巧く 3 番手をキープしたのに、滝本泰行にアッサリ阻まれて最下位とは、このレースは予選で迷惑掛けた②（足達）に任されたなら、何をやるにしても仕掛けは早く成りそう。（足達）は区切りの 400 勝を決めるチャンス。3 女がポートレーサーに成り活躍する日を楽しみに頑張ってる⑦（米丸）迄が九州ライン。逃げてもしかたない⑤（友永）だが、それでも必ず仕掛けるので。任せた④（大山）は恵まれる事に全力。近畿を代表するスタートして活躍した③（大井）は衰えは否めないが、そこはテクニックでカバーするのは。

<出場予定選手コメント>

- | | |
|----------|--------------------------------|
| ○ 1 利根正明 | HS で内に差し込んだミス。後 2 人と決める自力で頑張る。 |
| ◎ 2 足達重満 | 松田は頑張ってくれた。予選で任せた利根に行きます。 |
| × 3 大井啓世 | 伸びてるから調子は大丈夫。先手取りそうな瀬戸内の後。 |
| 4 大山泰伸 | 調子は悪くないんですよ。友永君の番手に行きます。 |
| 5 友永龍介 | 自分のレースはやれてるが力不足。力出し切る自力です。 |
| 6 古田義明 | 大井さんが瀬戸内なら、決めずにします。 |
| △ 7 米丸俊成 | このメンバーなら何れにしても足達の後を固めます。 |

<展開予想>

←【1】27【5】43 6

<穴を探る>（友永）利す（大山）が狙い。 4 - 5 4 - 2

2 車単 2 = 1 2 - 7 2 - 3
3 連単 2 = 1 - 3 7

■ 6 R ■ 出走表（本命率 75%）（発走時間 22 時 30 分）（電投締切 22 時 27 分）

<展望>『ガックリ「掛水」、気力奮い立たせて首位』

準決勝は人気してた事もあり、2車なのに鐘から仕掛けた①（掛水）、スピードの乗りが良過ぎて早々に先頭に立った事でゴール迄持たなかったが、これは脚質であり仕方なかったのかも、こゝは四国の後輩⑤（今野）には何も注文出さず、好きに走らせて人気に応える。準決は大外伸びて3着に入った③（檜原）は自力はそこ迄考えてないので、初手は空いてる四国の後から、流れで捲りを出す。④（高橋紀）が連携。②（篠原）は先輩⑦（鳥越）と話をし、今回は成績以上に仕上ってる⑥（善利）に任せる事で。ならば（善利）は前々を心掛ける。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 掛水泰範 もっとペースで踏めば良かった。初めての今野弟に任せる。
- △ 2 篠原 忍 鳥越さんと話して、善利さんに任せる事にした。
- 3 檜原由将 早目に内へ行ったら決勝に乗れてた。自力・自在。
- 4 高橋紀史 4着に入れたなら調子は大丈夫。檜原君に任せます。
- × 5 今野有樹 中途半端な仕掛けでも1着なので。前で自力です。
- 6 善利裕生 逃がされましたね。調子は大丈夫。自分でやります。
- 7 鳥越靖弘 離れて善利に悪い事してしまった。忍（篠原）の後。

<展開予想>

←【5】 1【3】 4【6】 2 7

<穴を探る>（檜原）が割り切ったの捲り一閃。3-4

2車単 1=3 1-2 1-5
3連単 1-3-2 4 5

■ 7 R ■ 出走表（本命率 50%）（発走時間 22 時 50 分）（電投締切 22 時 47 分）

<展望>『大阪コンビは準決勝のやり直し

練習はバッチリやって来た②（谷口）、実戦は違うのかレース勘もあり持ってる力の半分も出せずにいるが、このまゝではダメなので、次走に繋がる自力（先行・捲り）で粘り抜く。連携するのは準決同様先輩③（小林）、何も注文出さず好きに走って貰い、抜けたらとしか考えない紳士。ラインの長さで勝負する九州は、先頭に成った⑥（片折）は元気だけど、心配は番手①（松本）の調子。⑦（荒木）が3番手。予選とは別人だった⑤（増田）は、2日目のパワーこそが本来の姿であり、再び④（土井）に任されたなら、逃げ争いを演じるより勝利を優先する捲りは大いに考えられる。

<出場予定選手コメント>

- × 1 松本大地 初日より良かったが、コース取りのミス。片折君の番手は2度目。
- 2 谷口友真 レース勘の問題と思います。今度こそ先輩と決めます。
- ◎ 3 小林卓人 友真（谷口）には世話に成ってますから、再度任せる。
- 4 土井 勲 増田の後がかりは強烈でした。再度付いて行きます。
- ▲ 5 増田 仁 初日の反省を生かしました。土井さんと決める自力。
- 6 片折勇輝 自分のレースはやれた。先行含め何でもやります。
- 7 荒木真慈 ライン大事に大地（松本）の後をしっかり固める。

<展開予想>

←【6】 1 7【2】 3【5】 4

（

<穴を探る>（増田）2日目のパワー再現。5=4

2車単 3=2 3=5 3-1
3連単 3=2-4 5

■ 8 R ■ 出走表（本命率 60%）（発走時間 23 時 10 分）（電投締切 23 時 07 分）

<展望>『気合入れ直した「松本憲」名誉挽回の力走』

前回の別府同様、準決勝は甘さと力不足を露呈した③（松本憲）、小松島で特別昇班に失敗してから狂いを生じているのは否めないが、辛くも 4 着で決勝に滑り込んだのをツキと考えるなら、道中はじっくり溜めて、⑤（梶原）と先行職人⑥（岡崎）の争いを捲る条件での◎。連日の逃げは仕上ってる（梶原）は、大先輩④（澤亀）に優勝をプレゼントするくらいの気持があれば。準決の逃げは見事だった（岡崎）には⑦（脇田）が初日同様行ったので、②（岡田）は準決勝の流れで（岡崎）の 3 番手に決めた事で、中近一人に成った①（黒川）は喜んで（松本）の番手を主張する。

<出場予定選手コメント>

- ▲ 1 黒川 渉 前に詰まり、仕掛けられなかった。空いてるなら初の松本君。
- 2 岡田雅也 克政（岡崎）の頑張りが全て。勿論、中国の 3 番手。
- ◎ 3 松本憲斗 前を見過ぎて仕掛けるタイミングを逸したミス。自力。
- × 4 澤亀浩司 大地（梶原）が作戦通り逃げてくれたから。再度任せる。
- 5 梶原大地 先輩に抜かれたが、感じはメチャメチャ良い。勝利する自力。
- 6 岡崎克政 上手く新人を牽制して逃げる事が出来た。何時も通り。
- 7 脇田良雄 想定外の展開だったが決勝に乗れたので。初日同様、克政。

<展開予想>

←【5】4【3】1【6】72

<穴を探る> 久留米コンビで再度独占。5 = 4

2車単 3 = 5 3 = 1 5 - 1
3連単 3 = 5 - 1 4 1 = 3 - 4 5

■ 9 R ■ 出走表（本命率 65%）（発走時間 23 時 30 分）（電投締切 23 時 27 分）

<展望>『一走毎に良化してる「小原」V最短』

初日特選は捲り決めてもレース後は不満そうな表情をしていた①（小原）、それでしっかり修正したのか、準決勝は展開で 6 番手に成ったが、そこから目の覚める様な捲りを決めたのは間違いなく自信に成って居り、こゝは②（宇根）と 2 車に成ったが、自力主体に流れでは何でもやって、敗退した先輩掛水泰範の分迄頑張って優勝を物にする。（宇根）が好追走。準決の内容は反省でしかなかった④（滝本）だが、後を⑥（守安）⑤（中石）で固めてくれるなら積極的に攻める事を約束。準決勝の伸びは凄まじかった③（西村）は、自分でやるか四国の後、それとも自力とコメントした⑦（高鍋）に任せるか迷って出した結論は、良く知ってる（高鍋）の番手。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 小原周祐 疲れが除れて感じ良く捲れた。更に修正して優勝する自力。
- 2 宇根秀俊 小原のあの捲りに付いて行けたし調子は大丈夫。再度任せます。
- × 3 西村 豊 執念の 3 着でした。良く知ってる高鍋君、初めての連携。
- △ 4 滝本泰行 中途半端に成ったのは反省だけど調子は上がってる。自力基本。
- 5 中石昌芳 滝本と連結外したが、差し返して人気に応えて良かった。岡山の後。
- 6 守安政雄 頑張った掛水を残せなかったのは全て技量不足。後輩滝本。
- 7 高鍋邦彰 調子も良いけど、連日流れが向いてる。西村さんの前で自力。

<展開予想>

←【1】2【7】3【4】65

<穴を探る>（滝本）器用に走り優勝。4 - 6 4 - 1

2車単 1 = 2 1 - 4 1 - 3
3連単 1 - 2 - 3 4